



Lions Clubs International
FOUNDATION

2019～2020年度 330-A地区LCIFセミナー

日本LCIFコーディネーター事務局担当委員
330複合地区 LCIF委員会 副委員長
LCIFキャンペーン 地区コーディネーター

L 櫻井 貴裕

国際協会と国際財団

LCI＝ライオンズクラブ国際協会



LCIF＝ライオンズクラブ国際財団



Lions Clubs International
FOUNDATION

※お互いに独立した団体です

LCI(ライオンズクラブ国際協会)

世界中の約145万人のメンバーをまとめ
組織の拡大や安定を図る
世界最大の慈善団体

LCIF(ライオンズクラブ国際財団)

ライオンズクラブ国際協会とそのパートナーの行う
慈善資金の調達及び交付金の提供だけを
目的として設立した団体

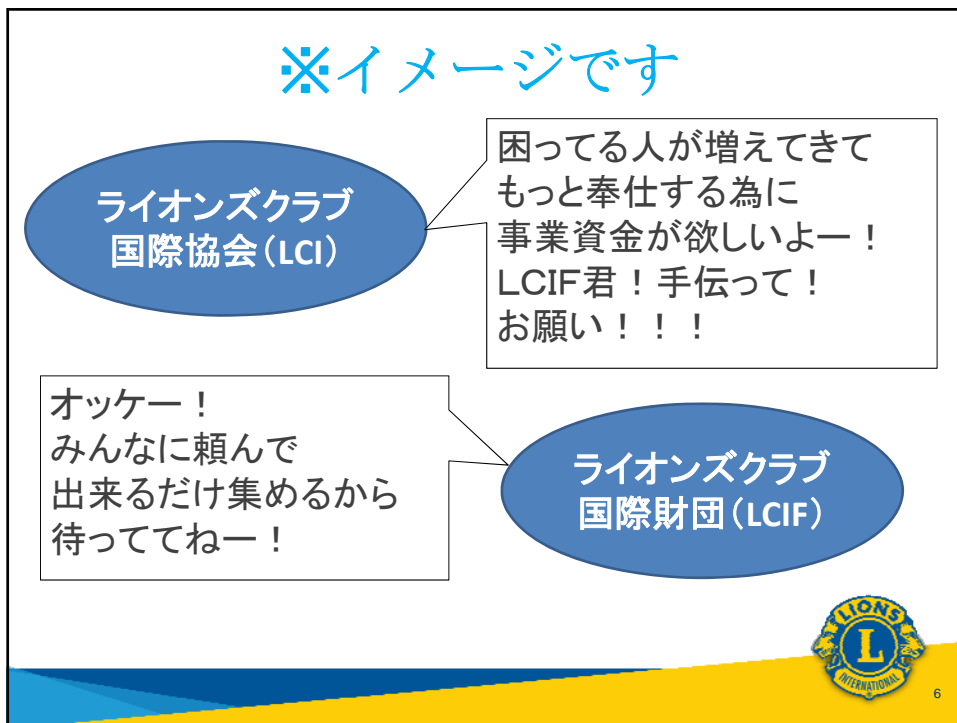
ライオンズクラブ国際財団（LCIF）は
ライオンズクラブ国際協会（LCI）の行う
奉仕活動の事業費を調達・交付する為だけに
存在する財団です。

よってLCIFに対する寄付は

- ・LCIと世界中で活動する仲間を信じる事
- ・自分の手の届かない場所にも奉仕を行う事
- ・奉仕に更に強いインパクトを与える事
- ・ライオンズである事の誇りを示す事

等に繋がり、個人やクラブが世界中の様々な
問題に立ち向かう明確な意思表示となります





LCIとLCIFは互いの協力関係によって
奉仕活動をより大規模に行う事を
可能にしています。

「今、どこに、どれだけ必要」
に対し、迅速かつ正確に対応する
為にどちらも欠かせない存在です！



7

LCIF概略

1. 1968年に創設 ライオンズの**公式財団**として
クラブや地区の 奉仕活動を援助（1972年に初交付）
2. 全世界を含めた幅広い奉仕事業に交付金を提供
3. 収入を寄付（献金）に頼る
4. これまでに10億ドル（1100億円）以上を交付
5. 今期創立50周年記念（大型記念キャンペーンとして）
『 LCIFキャンペーン100 』
を今期（2018～19年度）から3年間実施

※近年はLCIの100周年戦略目標である

LCIフオーワード に対し
多くの拠出・支援を行っている



8



クラブ会長とクラブコーディネーターの任務

- ・クラブ理事会の構成員となり、会長チームと連携をとる
- ・LCIF事業・**キャンペーン**(寄付、交付金) に対する理解をクラブに深める
- ・クラブがLCIF人道支援事業に参加するように促す
- ・LCIF関連セミナーなどに参加する
- ・LCIFクラブセミナー・新入会員オリエンテーションを積極的に開催する
- ・クラブメンバーのMJF回数・累積寄付金額をデータ化して管理する
- ・クラブ内において寄付を行う際に送金・報告方法を確認・理解し間違いなくそれらがなされているか管理する

※事務処理のミスで個人の寄付金がクラブ寄付扱いになったり口座を間違えて国際会費の先払い扱いになる等が毎年必ず起きています、アワードにも影響します 正確に処理しましょう

インパクトをもたらしてきた50年



2018年6月
LCIFは
50周年を
迎えた

1.3万件の事業
**10億US
ドル**
の交付金の交付

**1.18億
USドル**
の災害援助

**910万
件**
の白内障手術

**1600万
人**
ライオンズクエ
スト・プログラ
ムで救われた
子供の数



何百万人もの
子供たちに対して
はしかの
予防接種

ありがとう、LCIF



「娘がより質の高い生活を送れるようにしてくれてありがとう」



「自分のことを気にかけてくれる人がまだいるという希望を老人に与えた」

LCIフォーワード

LCIFを説明する上で絶対に外せないのが
LCIの奉仕事業です。

LCIの現在行っている**LCIフォーワード**
について触れましょう

さて、**LCIフォーワード**って
聞いたことありますか？

では、少しでも説明できる方は？

世界が支援を必要としている

2.53億人の
失明者
または
視力障害者

毎日245人が
はしかで
亡くなっている

自然災害は
年15%増加

2/3の
子どもたちが
いじめに
遭っている

4億人の
糖尿病患者

8億人が
毎晩空腹を抱え
ながら眠る

2分に1人の
子供ががんと
診断されている

2025年まで
に全人口の
½が水分
不足問題に
直面する



15

LCIフォーワード:2016~2020年の 5年間をかけた戦略目標

主目標 (2020年~2021年までに)

世界で高まり続けるニーズに応え、人道奉仕活動を通じて、
年間の奉仕受益者の数を2億人以上に増やすことを目指す。

副目標

- グローバル奉仕の新たな枠組みを構築する
- 全世界で最も知られたボランティア奉仕ブランドになる
- 会員、クラブ、地区、そして協会に業界で最高水準のサービスを実現する
- 人々を奉仕活動に関わらせる新しく革新的な方法を開発する
- 会員の特典、リーダーシップ研修、会員サービスを継続的に拡大することにより、ライオンズ会員であることの価値を高める

16

ざっくり言うとこんな感じです

- 2020年度までに**会員を170万人**に増やす(2018年6月時点145万人)
 - 2020年度までに**会員の50万人**に**研修**の機会を与える
 - 年間**2億人以上**に奉仕する
2017~2018年度は195,266,101名に奉仕達成！！
会員に対してのアンケートにより選ばれた
1糖尿病 2環境保全 3食糧支援 4小児がん
の4つの奉仕とライオンズクラブが長く支援を続けている
5視力保護を加えた5つの奉仕に特に力を入れる
 - 先端技術(MyLION等)を駆使しより奉仕に関わりやすくする
 - セカンドセンチュリーアンバサダー(運営費寄付者)を募集しシステム改善のための費用を集める
 - **LCIFキャンペーン**によって**事業費**を集める(説明は後程)
- LCIフォーワードの簡単な解説でした。詳しくは国際協会のHPで！

LCIFの説明に戻ります

主な活動

- **糖尿病との戦い** ・ **環境保護** ・ **小児がん**
- **人道支援活動**(医療・貧困・飢餓・福祉など)
- **視力保護**(治療・予防など)
- **災害援助**(地球規模の天災など)
- **青少年健全育成**
(薬物乱用防止・ライオンズクエスト・YCEなど)

※優先順位は各地域によって異なる

なぜ LCIF に寄付しなきゃいけないの？

ライオンズ会員であることの 最大の喜びは奉仕！！

(これがライオンズバッヂを付けている意味)

- 寄付することで自分が直接行くことのできない場所に対して奉仕が出来る！
- 世界中の仲間（メンバー）の奉仕活動のサポートが出来る！
- 友愛と相互理解の精神の結晶それが LCIF ！

私たちは、国際奉仕団体ライオンズクラブの会員です。

労力奉仕と金銭的奉仕をします
(ライオンズ道徳綱領)

地域社会に対する奉仕活動は、単一クラブやゾーンで

国際社会に対する奉仕活動は、LCIFに寄付する事で

※**LCIFの交付金**は正しく申請していただければ、どの国でも、どのクラブに対しても公平に交付金を支払います。うまく利用して奉仕活動をより強烈なインパクトで行える様に工夫してください

LCIF 寄付金をお願いすると、、、、
よく言われる台詞があります（涙）
「人と競って寄付なんかしたくない!」
「寄付の一部が飲み食いに使われているから
寄付には協力したくない!」
「日本は寄付ばかりして何にも使っていない
だから寄付には協力したくない!」
「何に使われているかわからないから
寄付には協力したくない!」
本当にそうなんですか？



21

競い合って寄付なんかしたくない!!

寄付が \$ 1 でも多く集まる

=

奉仕を受ける人が増える

(ライオンズは奉仕が出来る事が最高の幸せです。)

※無理に競い合う必要はありませんが
無駄では無い事をご理解下さい。

22

LCIF寄付は世界奉仕の協力度

「LCIFにいくら寄付したか」が
LCIの国際奉仕に対する
協力・理解・奉仕の量として
国・複合・地区・クラブ・個人の
比較対象にもなっています。

「いくら寄付したか」＝「何人助けたか」
こう考える事が大切なんです！

ちなみに2016年度の最高額寄付者はAruna Oswal(インド)
750,000ドル(約8,000万円)でした。



23

「寄付金の一部が運営費に回って飲み食いに使われているから寄付には協力したくない！」

本当に？



24

寄付と交付金（直近2年）

2016-17年度

寄付 \$ 3960万（43.5億円）

交付金 \$ 4300万（47億円）

2017-18年度

寄付 \$ 4840万（53億円）

交付金 \$ 5100万（56億円）

頂いた寄付以上が交付金として使われる年もある。

Q:なぜ寄付より交付金が多くても平気なのか？
運営費はどう捻出しているの？



25

A:それは投資での利益のおかげです！

（優秀なファンドマネージャーと契約）

LCIFの**運営費**は**全て投資収入**で賄われています

寄付金額**100%**がLCIに**交付**されます！

LCIFは設立してから50年で

11億ドルを超える寄付金を集め、

11億ドルを超える交付を行って来ました

昨今増加し続ける自然災害等で寄付に対して交付
が上回り、財政危機に陥る恐れが出てきました。

（決して寄付を飲食に使用しておりません！

間違った認識のメンバー多数です！注意！）



26

寄付金の使用方法

① 指定分野：奉仕強化基金（用途無指定寄付）



15%が地区及び
クラブシェアリング交付金
として15年間プールされる

25%が投資資金として
使用され、翌々年に
使用額と同額を返還

残り60%に相当する
寄付金は通常通りの
交付金として使用する

② 指定分野：災害（用途指定寄付）

この分野の寄付金は100%が災害関連の交付金として使用される。
注意点は①クラブアワード対象外 ②DCG累積対象外

用途無指定寄付に関しては全ての用途に対し
必要な交付を臨機応変に行っています。



27

信頼度世界1位です。

2007年7月に、LCIFは提携相手として**世界1位**の非政府組織（NGO）に選ばれました。世界の34のNGO団体の中で、LCIFは、そのプログラムの実施、説明責任の遂行、ライオンズ内部及び外部とのコミュニケーション、周辺の地域社会へのプログラムの適用性、及び支援法人の目的の理解という点で、第1位として評価されました。この評価は、ファイナンシャル・タイムズが、Dalberg Global Development Advisors及び国連のグローバル・コンパクトとの提携により実施したものです。この評価結果はファイナンシャル・タイムズの「企業市民と慈善活動に関する特別報告」の中で発表されました。

ちなみに

朝日新聞の記事によるとパラリンピック募金の4割以上が経費に充当されていたそうです。

また同記事によると日赤や赤い羽根共同募金ユニセフは2～3割程度が運営経費となるそうです。

どこで何をしてるかわからない団体の募金箱にお金を入れるくらいなら迷わずLCIFに寄付をするべきです!!!



29

「日本は寄付ばかりして何にも使っていない
だから寄付には協力したくない！」

では2008年～2017年の10年間
を見てみます。



30

日本における寄付金と交付金 参考資料(直近10年間)			
年度	寄付金額	交付金額	備考
2008～09	\$7,885,317.75	\$1,062,558.00	
2009～10	\$6,951,077.52	\$1,029,607.00	
2010～11	\$15,752,109.19	\$6,162,981.00	東日本大震災
2011～12	\$8,533,912.43	\$12,299,587.00	
2012～13	\$7,378,276.10	\$5,067,123.00	
2013～14	\$7,611,261.40	\$1,780,724.02	
2014～15	\$8,152,608.02	\$1,871,222.25	
2015～16	\$8,728,365.01	\$1,094,890.00	
2016～17	\$8,731,691.40	\$4,379,337.00	熊本地震
2017～18	\$9,482,462.38	\$1,069,293.00	
10年合計	\$89,207,081.20	\$35,817,322.27	
2018-19年度	西日本水害支援	\$310,000.00	交付済み
	北海道地震支援	\$100,000.00	が決定済み

40%は自国に交付を受けています

地区・クラブの役員さんは
特に**寄付&普及**を願います！

**奉仕(寄付)に上限も終わりもありません。
在籍年数も年齢も関係ありません！**

誰がいくら寄付しても良いんです！

**寄付をしたメンバーを大いに讃えましょう。
LCIFはLCIの公式な奉仕活動です。**

とにかく寄付に協力を！



32

**「何に使われているかわからないから
寄付には協力したくない！」**

最早いちゃんにしか聞こえません



33

2016～2017年度活動報告

地域社会の改善

1766万6434ドルの人道支援交付金を通じて
535万3081人を援助

LCIFの歴史：39万4252名のスペシャルオリックス選手に視力の検査

視力保護

1214万4615ドルの視力ファースト交付金を通じて

推定1億713万2689人に眼科医療を提供

LCIFの歴史：910万件の白内障手術

青少年支援

106万8445ドルの旧四大交付金を通じて
更に9カ国へのライオンズクエストを拡大

LCIFの歴史：100を超える国で1600万人の青少年を支援



34

災害援助

569万3221ドルの災害関連交付金を通じて
38万人を支援

LCIFの歴史：4600件を超える申請に1億1800万ドル超の援助

はしかと風疹との闘い

543万6500ドルの交付金を通じて
数百万人の子供たちへの予防接種を支援
パートナー団体とのマッチングによりLCIFの支援と同額の資金が
拠出される為2020年までに49か国、7億人を超える子供たち
が予防接種を受けられると見込まれている。

LCIFの歴史：8780万人の子供たちに予防接種



35

2017—2018年度だけでも、、、

人道支援活動

272万6000人の人々の生活を向上
1542万3511ドルの交付金を提供

視力保護

5789万9910人に眼科医療を提供
1000万ドル強の
視力ファースト交付金を提供

青少年支援

75万4000人の青少年がライオンズ
クエストに参加
ライオンズクエストを7か国に拡張
227万8492ドルの
青少年関連交付金を提供

災害援助

67万2000人を救護
934万9023ドルの交付金を提供

はしかとの闘い

Gaviワクチン・アライアンスと
パートナーシップを結び、6100万
ドル
を超える資金を獲得
1億1000万人分の予防接種を調達
世界各地でのライオンズの
はしか撲滅運動に約100万ドルを
提供



36

交付金の仕組み

人道支援

人道支援マッチング

糖尿病

用途指定

視力ファースト

レオ奉仕

ライオンズクエスト

プログラム

普及推進

コミュニティ
パートナーシップ

災害関連交付金

- 緊急援助
- 災害準備
- 地域復興
- 大災害援助

地区およびクラブシェアリング交付金



37

新規交付金プログラム

地区及びクラブシェアリング交付金

DCG

(**D**istrict & **C**lub Community Impact **G**rants)



38

地区およびクラブシェアリング交付金概要

目的

この交付金（DCG）はコミュニティにおけるライオンズの人道奉仕活動を支援する新しい交付金です。

地区やクラブからLCIFに行った寄付金の一部を、**受給要件を満たした地区及びクラブ**に対して**事業資金**として提供する事で、ライオンズからLCIFに対する寄付を奨励し、**LCIFの重点分野に沿った奉仕活動を促進する為のプログラム**です。事業は全て**LCIFの承認**を得る必要があります。

- * 多くの寄付を行うクラブ＝LCIFの理解が深い
地区＝LCIFに対して当然理解している
だから事業費の補助をします



39

受給要件

前期の単年度（会計年度）合計**寄付金額**の内、用途**無指定**（奉仕強化基金）としての寄付金額が地区の場合、最低累計寄付金額が

\$10,000以上

クラブの場合、最低累計寄付金額が

\$5,000以上

に達している事。受給対象金額は年度の初めに**LCIF寄付サービス課**から通達される。

- * LCIFにおける会計年度は前期の国際大会終了後～今期の国際大会終了時までを指します。
- * リードギフト（10万ドル寄付）宣誓者の寄付は宣誓内容が達成されるまで累計には加算されない（リードギフトは達成時に用途を指定する事になる為）



40

交付金額算定基準（クラブ）

クラブの場合（用途無指定寄付5,000ドル以上）

クラブの前期の寄付の合計寄付金額から

- ①用途指定寄付
- ②リードギフト宣誓者の寄付の内宣誓内容（10万ドル寄付）
達成までの寄付金額

以上の2項目を引いた金額の15%が交付可能金額となる。
クラブは地区に対し交付可能金額を委譲する事が出来る。
交付可能金額の未使用分は15年間累積され、
15年が経過すると順次失効されLCIFの資金として
返還されます。



41

クラブの一例（交付金の累積と失効）

単位：\$

経過年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年
年度寄付	5,000	8,000	3,000	4,000	6,000	7,000	5,000	3,000	2,000
交付金	0	750	1,200	0	0	900	1,050	750	0
使用可能	0	750	1,950	1,950	1,950	2,850	3,900	4,650	4,650
		①累積 ②累積				③累積 ④累積 ⑤累積			

経過年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年
年度寄付	5,000	3,000	8,000	4,000	6,000	7,000	5,000	3,000	2,000
交付金	0	750	0	1,200	0	900	1,050	750	0
使用可能	4,650	5,400	5,400	6,600	6,600	7,500	8,550	8,550	7,350
		⑥累積		⑦累積		⑧累積 ⑨累積		⑩累積	
								①失効 ②失効	

最初に累積が始まるのが2年目からになり、
交付を受けるか累積期間15年が経過すると失効



42

使用について

どんな事に使用できるの？

この交付金はLCIFに対して一定以上のご理解を頂いている地区・クラブに対して事業費を交付するためのものです
LCIFは上記クラブが行う全ての事業を審査の対象とします

例えばどんなこと？

- 人道支援マッチング交付金の対象になる全ての事業
 - クラブのPRの為の資料を作成
 - 被災した地域に対し物資を提供
 - クラブの支援する他団体への物品寄付行為
 - ボランティア中のスタッフの弁当代
- * 事業であればほぼ交付対象となる可能性があります
(現金は不可)



43

申請の流れ

1. 人道的ニーズに応え、ライオンズの存在を際立たせる事業である事
2. 申請書に必要事項を記入（申請は交付可能金額内で）
3. 地区はキャビネット決議・クラブは理事会決議が必要
（承認時の会議議事録を申請書と併せて提出する必要があります）
4. 申請書は処理に必要な時間を考慮した上で各地区の定めた期日までに
キャビネットに提出して下さい（90日前までに本部提出）
5. ライオンズまたはその家族が交付金で恩恵や利益を受けてはなりません
6. この交付金を使用する場合、PR看板や記念板を設置してライオンズと
LCIFの支援を受けて事業が行われた事を明示する必要があります
7. 事業完了の際、資金使途、事業成果の詳細を報告書にして提出する
8. LCIFからの特別な指示が無い限り、承認から1年以内に事業を完了する



44

交付金を申請する地区及びクラブは、事業に関する以下の情報を申請書に記載してください

1. 事業内容
2. 事業名
3. 事業実施場所
4. LCIF交付金申請額
5. 事業を通して取り組む具体的な課題
6. スケジュールを含めた事業戦略及び行動計画

注意点、他

- 前期の実績により算定されます
 - 交付金範囲内であれば同年度内でも申請回数に上限はない
 - 完了報告書提出前に他の事業に対し申請可能
 - 事業に対し総額の申請が可能（マッチング不要）
 - 使用予定が無い場合は地区に上納が可能（地区からクラブは出来ない）
 - 申請はキャビネットが窓口
 - まだ始まったばかりで前例がほとんどありませんので、とにかく申請をしてみてください
- ご不明な点は各地区担当役員にお尋ねください



45

交付金についての共通の注意事項

各交付金には申請に条件があります。
申請・使用可能かをしっかりとご検討下さい。

承認の必要な申請に関しては
以下の日程を参考にしてください。

地区キャビネット会議（目安）

年4回（7月・11月・2月・6月）

LCIF理事会（目安）

年3回（8月・1月・5月）

2019年度は8月15-17日・1月8-10日・5月13-15日



46

用途指定交付金

- * 寄付のとき指定された用途に全額を交付
(MJFは対象・DCGとクラブアワードは対象外)
- * LCIF関連事業に限る

理事会指定交付金

- * 理事会の決議で交付されるLCIF関連事業に対する交付金

他交付金

- * 独自=はしかの根絶
- * はしか・風疹の予防接種1740万人分を支援・GAVIIに協力
- * スペシャルオリンピックス（知的障害者のスポーツ大会=理事長：有森裕子）
- * 他にもライオンズクラブとのパートナーシップを結ぶ多くの団体に対し
お互いに協力しあう為の交付を行っています



47

アワード



48

アワードについて

奉仕活動に於いて特に奉仕した相手に対し、見返りを求める事はあってはならない事です。稀にですが、アワードに対し疑問を持たれる方がいらっしゃいます。しかし、ライオンズが贈るアワードとは、奉仕を行った者に対する惜しみない賞賛を意味するもので、対価や見返りを意味する物では無いとご理解ください。何より奉仕は助けを求める人々に対して行い、アワードはライオンズが奉仕を行った者に贈ります。国際的な奉仕に対しての賞賛を目に見える形にした物、それがライオンズクラブに於けるアワードです。アワードや順位を目的として奉仕活動を行ったとしても、それが結果として助けを求める人に対しより多くの奉仕を行えたのならばそれはライオンズとして間違った行動では無く、大いに賞賛されるべき事です。



49

LCIF寄付金（アワード）の種類

- 1 ライオンズ・サポーター（単年ごと）
- 2 メルビン・ジョーンズ・フェロー会員（MJF会員）
- 3 プログレスMJF会員（PMJF会員）
- 4 ヒューマニタリアンパートナー会員（HP会員）
- 5 クラブ寄付アワード
（申請用紙未送信もこれにあたる）

※2016年度から個人の寄付は1ドルでも累積、合計が1000ドル到達でMJF

*日本の献金参加率は30%、MJF及びPMJF（1,000\$）
献金者はメンバーの4.5%ですが、
寄付総額の77.5%をしめている

アワードプログラム（クラブ）

- 1 クラブ寄付 地区寄付
クラブ名で1,000ドル寄付を行うとアワード対象となる。
累積はしない。（無指定のみ）
クラブには1回目限り盾が贈られる。
- 2 100%M J Fクラブ（イエロークラブ）
クラブメンバー全員がM J Fを達成する
イエローフラッグが贈呈される
様々な場面でアワードの伝達が行われる
- 3 ブルークラブ
クラブメンバー数×1,000ドル以上のクラブ寄付を単年度で達成する
ブルーフラッグが贈呈される
様々な場面でアワードの伝達が行われる



51

アワードプログラム（個人）

個人寄付

制度の変更に伴い少額（厳密には1セントから）M J F 寄付金として累積され、MJF口数と金額が合わないのは累積分です。

1. ライオンズ・サポーター



レベル1

(50～99.99ドル)



レベル2

(100～199.99ドル)



レベル3

(200ドル以上)

寄付者にはその年度のピンが希望者にのみに贈られる。

（累積加算対象・原則年度内1回に限ります）



52

2 MJF会員

(メルビン・ジョーンズ・フェロー)

- ① 初めて個人の寄付が累積1,000ドルに到達した者
- ② 名前入りの盾・MJFピンが贈られる

3 PMJF会員

(プロGRESS [累進] ・MJF)

- ① MJF 2回目から99回目までの寄付者
- ② 回数に応じたデザインのピンが贈られる
- ③ MJFの累計が51回目からは10回毎にピンが交付

4 HP会員

(ヒューマニタリアン[人道支援]パートナー)

- ① MJF 100回に到達するとHPとなりピンが交付される
- ② 500回までは20回毎に、以降は100回毎に1000回までピンが交付される



53

5 その他の個人アワード

単年度の個人寄付が

3,000ドル以上で**LCIF 理事長感謝状**

5,000ドル以上で更に**国際会長感謝状**

10,000ドル以上で**理事長サークルブロンズレベル**

25,000ドル以上で**理事長サークルシルバーレベル**

50,000ドル以上で**理事長サークルゴールドレベル**

100,000ドル以上で**理事長サークルプラチナレベル**

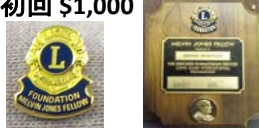
※他にも様々なアワードがございます。

詳しくはLCIF委員会にお尋ね下さい



54

MJF楯およびピン - 初回 \$1,000



PMJFピン

宝石:ダイヤモンド/台座:イエローゴールド



宝石:ブルーサファイヤ/台座:イエローゴールド



宝石:イエローサファイヤ/ホワイトゴールド



宝石:ブルーサファイヤ/台座:ホワイトゴールド



宝石:ルビー/台座:イエローゴールド



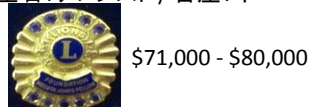
宝石:ルビー/台座:イエローゴールド



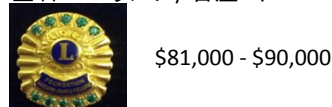
宝石:ブルーサファイヤ/台座:イエローゴールド



宝石:アメジスト/台座:イエローゴールド



宝石:エメラルド/台座:イエローゴールド



宝石:ダイヤモンド / 台座:イエローゴールド



\$91,000 - \$99999.99

ヒューマニタリアン・パートナー・ピン



2. ライオンズ・サポーター・ピン



レベル1

(50 ~ 99.99ドル)



レベル2

(100 ~ 199.99ドル)



レベル3

(200ドル以上)

寄付者にはその年度のピンが希望者にのみに贈られる。
(累積加算対象・年度内1回に限ります)

3. その他

単年度の個人寄付が

3,000ドル以上で **LCIF 理事長感謝状**

5,000ドル以上で更に **国際会長感謝状**

10,000ドル以上で **理事長サークルブロンズレベル**

25,000ドル以上で **理事長サークルシルバーレベル**

50,000ドル以上で **理事長サークルゴールドレベル**

100,000ドル以上で **理事長サークルプラチナレベル**

※詳しくはLCIF委員会にお尋ね下さい

ついに説明します！
LCIF50周年記念キャンペーン

CAMPAIGN | 100



LCIF • EMPOWERING SERVICE™

奉仕に力を
(LCIFキャンペーンワンハンドレッド)

キャンペーン 100 の紹介

CAMPAIGN | 100



LCIF • EMPOWERING SERVICE

100年
の奉仕

100%
参加

毎年
100ドル

CAMPAIGN | 100
LCIF • EMPOWERING SERVICE™

キャンペーンの目標とタイミング

資金獲得目標額：3億USドル（日本は5千万ドル）

奉仕インパクトの拡大

現在の重点分野において
視力、青少年、災害、
人道支援

糖尿病との戦い

罹患率の減少と
糖尿病患者の
暮らしの質を
高める

グローバル重点分野の拡大

世界に対して、またその中でも
最も脆弱な立場にある人々に
影響を与えるような新しい方法を
以下の新しい重点分野において
見つけ、発展させる
環境、小児がん、食糧支援

キャンペーンのタイミング

LCIFの50周年年度内に受理された寄付が
資金獲得目標額に対してカウントされる
キャンペーンは2018年7月にラスベガスで行われた
ライオンズクラブ国際大会で正式に開始され、
その後3会計年度に渡って行われる



61

何で今のタイミングなのか？

ライオンズクラブ国際協会が100年を迎え

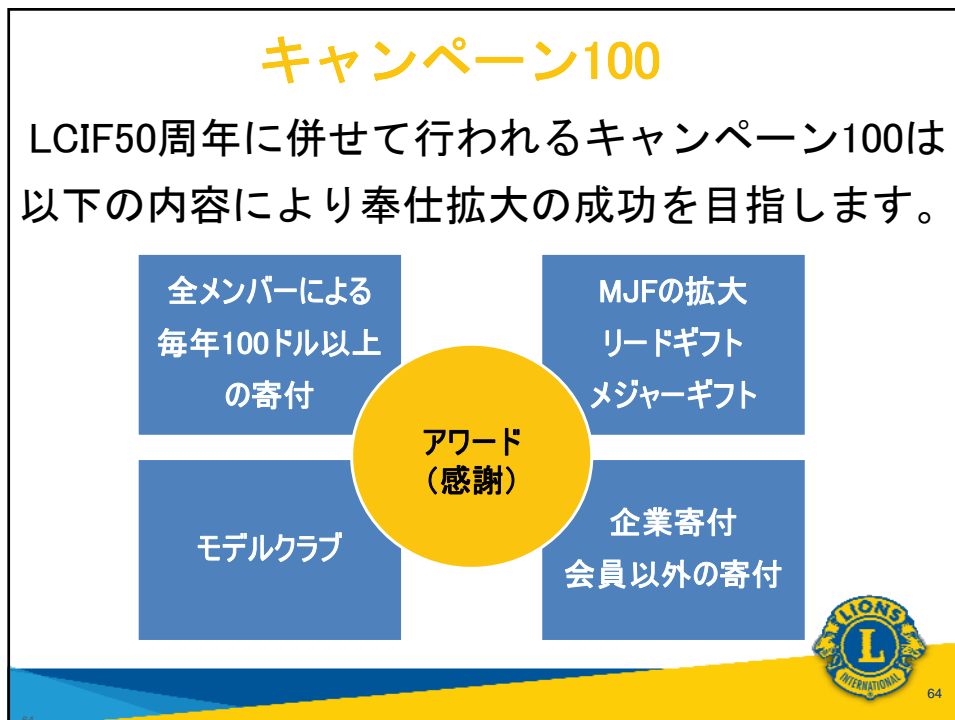
今後の100年に対し奉仕活動をより時代に合った方向に、
更に、より大規模に行う為の戦略を開始したこと

LCIF自体も50年という節目を迎え、奉仕のあり方や
寄付金の集め方を見直し、より大きなインパクトを与える
交付を行いたいと考えていること

お互いの団体にとって奉仕に対する取り組みを更に
レベルの高いものにする為の絶好の機会



62



キャンペーン100(1人100ドル以上寄付)

このキャンペーンを通じてLCIFに対する寄付の重要性を再度認識して頂き、
少なくとも毎年個人が100ドル以上の寄付を行う事が当たり前になってゆく事を
目指しています。

寄付が世界においてどれ程の奉仕になっているのか
簡単に例を挙げたいと思います。



キャンペーン 100 の紹介

- 100ドルで何ができるでしょう？

視力

• 2回の白内障手術

青少年

• ライオンズクエスト
(社会性と情動学習)の授業
を1つのクラスで1年間実施

糖尿病

• 糖尿病のリスクがある18人に
糖尿病検診を実施

人道奉仕活動

• 100人の子どもにはしかの
予防接種を実施



キャンペーン 100 の紹介

• 100ドルで何ができるでしょう？

災害救援

- 自然災害の被災者4人に緊急救援物資を提供

環境

- 14人に清潔な水を提供

子供のがん

- 8人の子供の診断/治療に役立つ機器の購入支援

食料支援

- 14人（身体障害者、高齢者、低所得者またはホームレス）に定期的な食糧支援を提供



67

全メンバー毎年100ドル以上寄付

日本において100ドルで命を救うということは想像し辛い事なのかもしれません。

しかし、貧困や病に苦しむ国、地域において100ドルは私たちの想像を遥かに超えた多くの命を救う事になるのです。

100年の歴史と奉仕を積み重ねて来たライオンズにおいて「**100%のメンバー**が毎年**100ドル以上**の寄付をする事」

これは私たちメンバーにとって使命であり、奉仕(寄付)が出来る事への喜びと考えるべきではないでしょうか？



68

参考です（1人あたりのGDP比較）

GDPとは国内総生産の事で1年間にどれだけモノ・サービスが生産されたかを表す指標です。
GDPを人口で割ると生活水準の高さを表します。

国名	1人あたりGDP	
日本	約30000ドル	
日本との比較		
南スーダン	約250ドル	120分の1
ブルンジ	約340ドル	90分の1
マラウイ	約340ドル	90分の1
中央アフリカ	約425ドル	70分の1
イエメン	約450ドル	67分の1
モザンビーク	約470ドル	64分の1
コンゴ	約480ドル	63分の1
マダガスカル	約480ドル	63分の1
ガンビア	約500ドル	60分の1
シエラレオネ	約505ドル	59分の1

* 比較年度により数値が変化します。



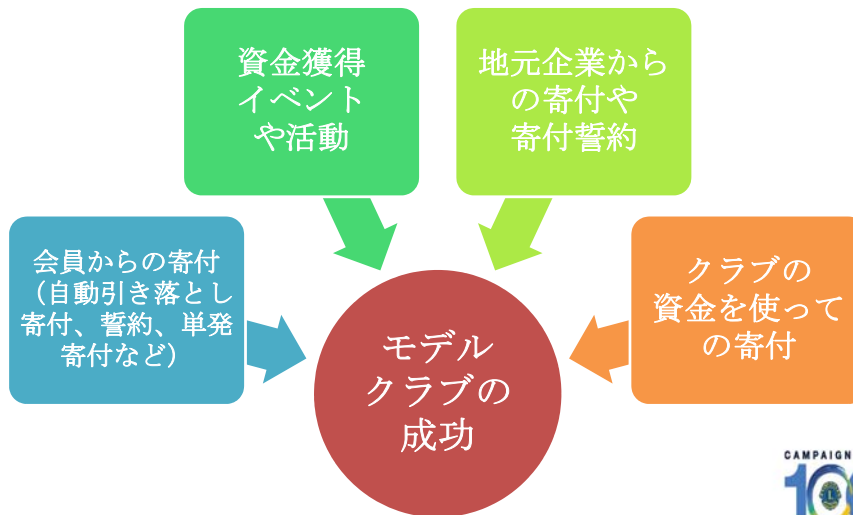
モデルクラブ

目的

モデルクラブは奉仕やLCIF、ライオニズムの精神に対し卓越した取り組みを実践することによって、LCIFフォーワードと新規キャンペーンをリードします。モデルクラブは会員1人当たりのグローバルな平均額を超える高い資金調達目標を設定し、短期間の資金調達キャンペーンを実施します。



モデルクラブは模範を示し、世界平均の会員一人当たり平均寄付額を超える高い目標を設定します



71

モデルクラブになるには？

以下の項目に同意する必要があります

1. 手本となって他のクラブも同様に貢献することを促す
2. 資金獲得を様々な方法を用いて行う
3. 会員一人当たり平均500ドルの寄付を実現する
4. LCIFの目的やグローバル活動への理解を深める

CAMPAIGN | 100
100
LCIF - EMPOWERING SERVICE™

72

モデルクラブアワード

- モデルクラブは3段階で表彰を受けます

ステップ1

参加に対する誓約：感謝状と一般発表

ステップ2

目標の達成：記念品授与

ステップ3

誓約の履行：特別な場での追加表彰



モデルクラブ達成アワード

(全てクラブ合計/メンバー数)

モデルクラブ (500ドル)

バナーパッチ・文書及び公の場での表彰

スーパーモデルクラブ (750ドル)

スーパーパープルバナーシェブロン・文書及び公の場での表彰

200%・300%モデルクラブ (1,000ドル・1,500ドル)

シルバーバナーシェブロン・文書及び公の場での表彰

400%~600%モデルクラブ (2,000ドル~3,000ドル)

ゴールドバナーシェブロン・文書及び公の場での表彰

プレミアモデルクラブ (3,500ドル以上)

プレミアゴールドバナーシェブロン・文書及び公の場での表彰



74

リードギフト・メジャーギフト



75

誓約の意味

目的

これら誓約書はLCIFの活動とLCIの活動に対し
最高レベルの支援を約束することで、双方の行う
奉仕活動の質を大幅に向上させる事を目的としている。

この誓約はライオンズの行う国際奉仕に対する
最高レベルの理解と支援を意味する。

個人・クラブ・企業・その他組織の誓約タイプに分かれる。



76

キャンペーン100 リードギフト

10万ドル以上の寄付を誓約

キャンペーンにおける最大レベルの支援

期限は6年間

2017～2018年度から2022～2023年度中に達成する事

期間内の寄付金合計額が10万ドル以上になる事

以上の2点を誓約する。

リードギフト誓約者は寄付金の用途を再度確認されます



77

キャンペーン100 メジャーギフト

2万5千ドル以上の寄付を誓約

キャンペーンにおける大きな支援

期限は4年間

2017～2018年度から2020～2021年度中に達成する事

期間内の寄付金合計額が2万5千ドル以上になる事

以上の2点を誓約する。



78

特別な情報や寄付金の用途選択（リードギフト）

誓約時、達成時に公式アワード（共通）

地区においてもアワードを検討中（共通・所属クラブ）

スマイル誌に掲載（共通）

上記以外にも様々な場面で紹介（共通）

上記以外にも様々な公式アワード（共通）

LCIF委員会では、第1回キャビネット会議可決事項に則り地区アワードに強力に推薦いたします。



79

申請の流れ

1. **LCIF委員会**またはキャビネットに問い合わせて誓約書を入手してください
2. 誓約書に必要事項をご記入ください
3. ご記入頂いた誓約書をスキャンデータまたは**FAX**にてキャビネットにお送りください
4. ご不明な点がございましたら**LCIF地区コーディネーター**または**LCIF委員会・キャビネット・LCIF地区キャンペーンコーディネーター**のいずれかにご連絡ください



80

キャンペーン100期間限定アワード

クラブ対象

①モデルクラブ（下記3段階でアワード）

・参加の誓約 ・平均達成 ・結果（100%～700%まで100%刻み）

②100/100クラブ（一会計年度内メンバー全員100ドル以上寄付）

個人対象

①100ドル寄付者ピン

②キャンペーン期間合計寄付金額に応じたピン

③継続寄付誓約者表彰（WEB申請）

④リードギフト（10万ドル）誓約・達成表彰

⑤メジャーギフト（2万5千ドル）誓約・達成表彰

⑥ミリオンドナー（100万ドル）誓約・達成表彰

※すべてLCIF現行アワードにプラスされ贈呈されます。



81

ここで質問です

人の命を救った経験はありますか？

では

LCIFに1 \$ でも寄付した経験は？

82

もうお気づきだと思います

LCIFに寄付をする事
それは世界の誰かの
命や生活を救う事です

すでに皆さんは誰かの
命を救っているのです

LCIFは直接命に繋がる奉仕です

例えば

毎月1,000円を寄付してみてもどうでしょう

資金獲得事業としてチャリティーコンペを開いてみては

近隣の企業に寄付を頼んでみては

バザーなんかも良いかも知れません

メンバーに意見を求めるのも良いかもしれません

奉仕のプロフェッショナルである皆さんですから、必ずこのプロジェクトを成功に導いて下さると信じています。

ライオンズは会員数において世界最大の奉仕団体であり、
LCIFに関しても近年は毎年40～50億円
に上る寄付をいただいています
しかしロータリーは毎年100億円を超える寄付を
集め世界中の奉仕に役立てています

この取り組みはライオンズが名実共に
世界一の奉仕団体となる為に
国際協会の威信をかけたプロジェクトです
今こそ日本ライオンズの誇りを世界に見せる時であり
最大の好機です

このプロジェクトが成功した時
私たちライオンズの誇りは
更なる高みに導かれるはずです



85

質疑・応答



86

以上で終わります。
引き続きLCIFに対する
理解・普及・寄付を
お願い致します！

